

2020年
6月号

長く住み続けられる住まいを…

いきいき



窓の達人

もうすぐ夏到来!!! 03お客様限定!!!

期間

網戸張替キャンペーン

2020/6/15~6/30

夏になると暑いので窓を全開にしたい!そんなときに大活躍するのが網戸です。網戸は涼しい風をお部屋の中に通してくれる一方、虫、ほこり、ゴミなどはしっかりシャットアウトしてくれます。夏の頼もしい味方です。

そんな網戸に穴が空いたり、破けてしまった…。

そのまま放置していませんか??

一般的な網戸の耐久年数は約5~7年と言われています。

日当たりや手入れの状況にもよりますが、耐久年数を越えた網戸は破れやほつれが生じやすく、室内に飛来害虫が侵入しやすくなるほか、美観を損ないます。

プライバシー保護や防虫を目的とした窓まわりの適切なメンテナンスも住宅を長くきれいに使うポイントになります。

網戸の修理は夏が来る前に終わらせておくのが絶対におすすめです。

幅	高さ	通常価格 (税抜き)	今回限りの特別価格 (税抜き)
30~90 cm (トイレ・浴室等 0.5m ² 未満)	30~70 cm	2250 円/枚	→ 1500 円/枚
30~90 cm (腰高窓 0.5~1m ² 未満)	71~150 cm	3750 円/枚	→ 2500 円/枚
90~120 cm (掃き出し窓 1~2m ² 未満)	180~220 cm	6000 円/枚	→ 4000 円/枚

※別途出張料金 1 回 3000 円頂戴いたします。

※ロール網戸やアコーディオン網戸、アルミ枠以外の木枠や特殊素材の網戸、網戸には対応しておりません。

※フレームが歪んでいる場合など、張替えができない場合があります。

以上の点をご確認いただきお申し込みください。その他気になること何でもご相談ください。

お問合せ・ご予約は…

株式会社 生行建設

086-294-3628

までよろしくお願ひいたします。

やっぱりすごい!!!

緑のもつ 癒し効果 活用術

緑の力は、建物や庭を引き立てる
美感上の効果ではありません。
觀賞することで得られるリラックス効果、
そばに置くことで得られる疲労回復効果や
意欲向上を促す効果など、
緑には様々な癒しの効果があることがわかってきました。
さらに緑の配置を工夫すること、
緑と積極的にかかわりを持つことで、
効果を高めることができます。
今回は効果的な家での活用方法です。



住宅での緑の
活用例
～室内編～

観葉植物の飾り方

「目に入るかどうか」がポイント!

インテリアとして、緑を部屋に取り入れる際、飾る位置を工夫すると緑の癒しの力をより効果的に活用することができます。ポイントは『目に見える位置に緑を置くこと』です。

フォーカルポイントを意識する

フォーカルポイントとは部屋にいるとき人が思わず見てしまう場所のことです。部屋に入ったとき最初に目に入る場所、部屋の印象を決めてしまうとっても重要なところなんです。そこに観葉植物を置くことで雰囲気は良くなりおしゃべりに見えます。またテーブルの上や本棚の間などに植物を置いて視線を集中させておけば、乱雑さから目をそらせる効果もあります。

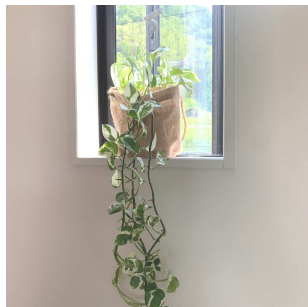
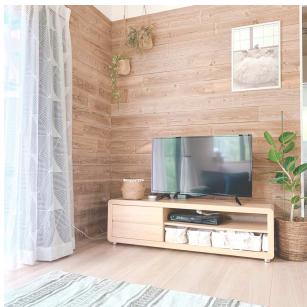
高低差、立体感をつける

置き場所には段差を付け立体感を出しお気に入りの雑貨と置いて演出してみるのもよいでしょう。曲げ木仕立ての植物は立体感がでるので、狭いお部屋でも広がりのある奥行きを出すことができます。流行中のマクラメハンギングでつる性の植物をお部屋に吊すのも素敵です。

カバーで差を付ける

買ってきたばかりのプラスチックの白い鉢は、あまりにも殺風景です。植え替えは大変でも鉢カバーだけでも変えてみませんか？わざわざお店で鉢カバーを買わなくてもブリキの缶に入れたり、麻布を巻くだけでもインテリアとしてお部屋になじみやすくなります。

自然と視界に入る位置に置いて、緑の効果をうまく取り入れましょう!



ソファなどに座った時に必ず目に入る、テレビボードの横などがおすすめです!